

茨城NPO情報

MONTHLY COMMONS

茨城のNPO活動を応援する月刊情報紙

- ①…巻頭コラム・NPOのひとびと・トピックス
- ②…NPO一日体験・情報掲示板・五軒町だより・あとがき

第20号
2004.7

特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ
〒310-0063 茨城県水戸市五軒町2-2-23生野ビル102号
Tel 029-300-4321 Fax 029-300-4320
URL: <http://www.npocommons.org>
E-mail: info@npocommons.org

誰が地域をつくるのか

コラム

地域福祉や地域再生、ご近所の底力など、地域に関する施策が目立つ。国は地域の実情に合せた規制緩和策を募集。県は、各部署で地域づくりの中核を担う人材育成事業を実施し、コミュニティビジネス(CB)の創業助成制度もできた。

CBとは、住民がビジネスの手法で地域課題を解決する事業。日立市での講演会で東京墨田区の活動事例を伺った。この街の仕掛け人で、居酒屋を営む竹村さんは、異業種交流を飲み会でとどめず、実際に地域課題に即して事業体を2つ立ち上げた。

ひとつは主婦にホームページ作成を伝授し、地場企業の情報発信を担ってもらう地域情報化事業。もうひとつは、NPOによる高齢者デイサービス。自分も受けたいと思えるサービスにこだわり、パソコンの指導を売りにしている。会員企業の強みを活用しつつ、高齢者ニーズを企業に伝え商品化を図っている。

CBで大事なことは、地域の課題解決という目標のもとに多様な人を集め、地元のニーズに応える独自の事業を、地域の資源を活かして行うこと。「生まれ育った地域を元気にしたい」とまず思うことから地域の物語は生まれるのだ。

(文 理事 横田能洋)

茨城県認証NPO法人

211(6月29日現在)

内閣府認証県在NPO法人

55(5月31日現在)

パンが発酵させる、手話交流



水戸市聴力障害者協会 小田昇明さん(下段中央)

NPOのひとびと

水戸市聴力障害者協会(以下、水聴協)は、水戸市の聴覚障がい者が集まり昭和36年に設立。これまで聴覚障がい者に係わる様々な差別・偏見を取り除くための活動や手話の普及、同じ障がいをもつ者同士の仲間づくりに取り組んできた。今春、同会では水戸市双葉台団地の旧公民館のスペースを借りて「工房ふくろう(福響)」を開業しパンの製造販売を始めた。福祉作業所は数多くあるが、中高年の聴覚障がい者が安心して集える場、働く場というコンセプトでの作業所は、全国でもまれな取り組みである。

手話通訳がなく大ピンチに

会長の小田さんは水戸聾学校を卒業後、日立製作所に就職。18歳の時、先輩に誘われて水聴協に加入、25歳から活動を始めた。最初は仲間がほしい、野球大会に出たいという動機だった

が、活動を通じて聴覚障がい者がおかれている社会の状況を先輩から学び、差別的な法の撤廃など、ろうあ運動にも係わるようになっていった。

特にショックを受けた事件として、交通事故にあった際、相手が悪かったにもかかわらず、警察官に事情を訊かれたときに、筆談では状況をうまく説明できず、危うく自分の罪になりかけた。改めて手話通訳の必要性を強く感じた小田さんは手話サークルや行政の手話講座に積極的に協力してきた。そうした努力もあって、最近では銀行や病院でも手話ができる職員をおくところが増えてきた。

孤独という新たな課題

そんな小田さんが数年前から気になっていたのが家に引きこもる聴覚障がい者が増えていること。聴覚の他にも障がいをもっている人は就職が難しく、仕事をしていた人も不況で職を失う人

が少なくない。そうした人は行き場、生きがいもなく孤独に直面している。また、高齢者福祉施設の利用が必要な人も施設では手話でコミュニケーションがとれないと自宅にこもる人が多いという。ヘルパーも手話ができる人はまだ少ない。聴覚障がいをもつ高齢者が福祉サービスを利用しないことで施設やヘルパー派遣事業所の対応も進まないという悪循環。高齢者福祉サービスの中にも障がい者の問題がある。

手話の普及だけでなく高齢者対策を何とかしたい。会長になった小田さんはそう考えていたが、任意団体の水聴協には専従スタッフもなく予算も限られていた。平日は会社、週末は手話講座と忙しい中、研修に出かけてはNPO法人化や授産施設の事を調べていった。そんな中、パンを製造販売する作業所づくりの話が浮上。現在工房ふくろうが営業している場所で最近までパンづくり

をしていた水戸市の知的障がい者授産施設の移転に伴い地元自治会からパン屋がないので引き継いでほしいと声がかかった。市に働きかけたところスタッフ人件費などの支援も得られる見通しがつき、工房づくりが動き出す。

仲間とつくる喜び

パンを焼く機械などは中古で安く購入したものの、パンづくりそのものは正に手探り。手話を交えるため経験者から学ぶ際にも時間がかかった。それでも4月にメンバーが決まってから2ヶ月で開店にこぎつけた。今後は、多くの地域の住民に手作りパンを食べてもらえるよう商品づくりと営業に努めつつ、地域の人たちと手話も交えて交流を深めていく。ただ、車の運転ができない高齢者にとって移動は容易ではない。バス料金の負担が大変なだけでなく、バスそのものに乗りにくいと敬遠される。せっかくできた工房に集まってもらうために、送迎用のワゴン車の確保が課題とのこと。

工房に集まった仲間と、「パンができた」と喜びあえたのが一番うれしかったと小田さん。協会の基盤強化をばねにして、今後はデイサービスや手話通訳派遣に取り組むと、パンのように夢がふくらんでいる。

(文 横田能洋 写真 渡辺修宏)

水戸市聴力障害者協会
〒311-4145 水戸市双葉台2-1
双葉台地区センター内(2階)
工房ふくろう
Fax & Tel 029-253-2960
E-mail: tkjyy459@ybb.ne.jp

TOPICS

第2期 地域福祉プロモーター養成講座 ～8月開講 受講生大募集～

本講座は様々な地域住民の参加のもとに地域福祉を推進する為に、地域福祉活動の核となる人材の育成、及び地域福祉に対する住民の理解と協力を促す事により地域住民が主体的に活動出来るようにすることを目的としています。講座の内容は社会福祉や地域福祉の講義、NPOや福祉系団体での現場実習、また一泊研修での人的ネットの構築、また様々な地域の問題を解決するワークショップ等実践的な事をおこないます。昨年度は100名募集に対して112名の応募があり最終的には86名の方が修了されました。応募された方も一般会社員、大学生、主婦、NPOやボランティア関係者、等々多くの方が参加しました。

本年2004年度は11月までの前半に100名、12月から翌3月末までの後半に100名、合計200名を募集し実施します。本年度の特徴は本講座に係わる運営委員会に社会福祉協議会や施設等の方々にも参加していただき更に受講生の実習の場としてもご協力いただいて幅広く進めます。本年度前半の計画は次のプログラムの中から20時間以上受講していただきます。

- 第一回目 8月22日(日)、しもだて地域交流センター、発会式及び開会式、講演(講師NEC社会貢献室 井上忠志さん)テーマ別講座
- 第二回目 9月11日(土)～12日(日)、「茨城県立さしま少年自然の家」で1泊2日研修、講演「福祉マップについて」(講師 住民流福祉総合研究所木原孝久さん)、助け合いMAPのフィールドワーク実践、ワークショップ「地域ニーズから活動計画を作る」
- 第三回目 8

月23日(月)～9月25日(土)の約1ヶ月間、各団体にて実習(実習の研修時間は4時間) ■第四回目 9月26日(日)、会場未定(県南)、実習振り返り、ワークショップ、受講生の関心のあるテーマ毎にグループ研修の他地域で実際に行う計画書の作成 ■第五回目 10月下旬までに実施、会場未定(県内各地)、第四回目に各グループが計画したものを県内各地区で開催しまとめる ■第六回目 日時及び会場未定(水戸市)、第五回目の企画の結果発表及び修了式
費用 受講生登録費用 1,000円

この他にプログラム毎に宿泊費、実習費などご負担いただきます。

問い合わせ NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ

Tel 029-300-4321

E-mail: fukushi@npocommons.org

情報掲示板(今月から来月にかけてのイベントなどを掲載しています)

◆◆イベント案内◆◆

■石倉にひびく木管五重奏コンサート

日時 7月17日(土)午後2時~3時(開場30分前)

場所 田井ミュージアム(つくば市神郡54)

定員 50名

出演 アンサンブル・ラベ

フルート 長内玲子、オーボエ 姫野徹、クラリネット 柳瀬洋、ファゴット 保科聡子、ホルン 首藤伸一郎

チケット 大人・学生2,000円、小中高生・障害者1,000円(要予約)

主催・申し込み NPO法人 自然生クラブ

Tel&Fax 029-866-2192

http://www3.ocn.ne.jp/~jinenjyo

■活動センター交流会「特定非営利活動法人(NPO法人)入門講座」参加者募集

NPO法人って何なの?、NPO法人について理解を深めてみませんか?

日時 7月18日(日)午後1時半

場所 阿見町町民活動センター(まい・あみショッピングセンター3階)

内容 ・NPO法人が社会的に注目されている理由を考えよう

・NPO法人の設立相談、運営相談、助成金相談

対象 ・NPO法人に関心をお持ちの方

・NPO法人を設立してみたい方

参加費 無料

申し込み・問い合わせ

阿見町町民活動センター

Tel&Fax 029-888-2051

E-mail: ami-vol@bz01.plala.or.jp

■水戸教育フォーラム 第3回「すれ違い、起こっていませんか?」参加者募集

水戸教育フォーラムでは、「互いの声を聴き合うことから、コミュニケーションが始まる」という思いのもと、子どもから大人まで、立場の異なる人たちが出会うための場作りをしています。第3回のテーマは「すれ違い」。異なる立場の人の声に耳を傾けてみたり、相手の側に立って思いを表現してみたり、客観的にそれらを眺めてみたりしながら、気づきを深め、最後に全員で感想などを分かち合います。

日時 7月25日(日)午前10時~午後4時半(開場30分前)

場所 水戸男女文化センター「びよんど」4F 講習室(水戸市五軒町)

ファシリテーター 桐山岳大(米国PWCP公認 プロセスワーカー)

定員 30名程度

主催 水戸教育フォーラム

○ 昼食をご用意ください。(お申し込み時に、お弁当のご注文を承ります)

○ 小さなお子さんを連れての参加も歓迎いたします。

○ 紹介したい情報がありましたら、遠慮なくお持ちください。テーブルを用意します。

*詳しくは、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

廣水乃生 Tel 029-287-3334

佐々木恵美子 Tel&Fax 029-246-9689

■アフタフバーバンによる遊びの達人養成「街をあそぶ」~あそび心を動かし

てあそび合おう~

水戸こどもの劇場は、遊び劇表現センター「アフタフバーバン」の方を講師に招き、遊びを通しての人の関わりの場を提供します。中学生以上の学生さんからお年寄りまで、参加をお待ちしています。街中での遊びを通して、いろんな人と触れ合ひましょう!

日時 8月1日(日)午後3時~5時

場所 茨城県水戸生涯学習センター211講座室ほか

講師 遊び劇表現センター「アフタフバーバン」

対象 中学生以上

定員 先着30名

参加費 会員無料、一般1,000円

※当日は雨具(カッパ)やタオルを持参して下さい。また、動きやすい服装と靴で参加して下さい。

問い合わせ NPO法人 水戸こどもの劇場

Tel&Fax 029-255-0908

E-mail: gekijyou@bird.to

http://www.gekijyou.bird.to

■『美しい地球・平和な未来を子どもたちに』-環境と平和の講演会- 参加者募集

ネットワーク「地球村」は環境と平和のNPOとして設立されました。平和の実現のために、世界の市民が参加できる「地球市民国連」構想を世界に提言しています。

日時 8月8日(日)午後1時~4時

場所 しあわせプラザホール(ひたちなか市南神敷台)

講師 高木善之(環境と平和のNPOネットワーク『地球村』代表)

参加費 一般1,000円、高校生500円、中学生以下無料

主催 ひたちなか『地球村』

後援 茨城県、茨城県教育委員会、ひたちなか市、ひたちなか教育委員会

チケット申し込み Tel&Fax 029-263-6020 (くりたさん)

託児専用申込 500円(保険料、おやつ代)

Tel&Fax 029-263-4381(きむらさん)

問い合わせ NPO法人ネットワーク「地球村」

Tel&Fax 029-263-0981(こあくつさん)

Tel 090-7833-7541(てらしまさん)

Fax 0297-68-6560

http://www.chikyumura.org

■アテネパラリンピック車椅子バスケットボール全日本代表 安直樹選手(ひたちなか) 激励壮行・映画「ウィニング・パス」上映会

オリンピックに比べてパラリンピックへの関心はまだまだ低いのが現実です。そこで、安選手のアテネでの活躍を期待すると同時に、障害者スポーツへの理解をすすめる事を主旨として、映画「ウィニング・パス」の上映会を行います。

日時 8月25日(水)

①午後3時~4時50分 上映会

②午後6時半~7時 激励壮行会

③午後7時~8時50分 上映会

場所 ひたちなか市文化会館小ホール

入場料 前売 高校生以上1,200円、小・中学生900円

*スタッフも募集しています。

主催・問い合わせ 茨城映画センター

Tel 029-226-3156

レ N
ポ 日 P
イ 体
ト 験 O

私は「内モンゴル沙漠植林交流協会」の森林協力隊5月隊員として、5月20日~25日まで内モンゴルのホルチン沙漠に行きまわりました。同協会では、現地住民による自主的な砂漠緑化を支援するため、地域のひととの交流も交えての植林活動を行っています。

そういうわけで、今回は地元の小学生や地主さん達を交えて植林を行いました。結果的に200本の植林を終えたわけですが、その数が多いのか少ないのかどうかは、私は今回初めての参加だったのでよくわかりません。しかし、200本と口で言うのは簡単ですが、大変な重労働であった

ことは言うまでもありません。沙漠といっても草はばらばら生えている状況ですが、砂に足をとられて思うように歩くことはできません。また、この内モンゴルの沙漠では、水はたいへん貴重なものです。水はある一定の場所にしかないのです。そのため、水を汲んでくるのに何度も往復しなくてはなりません。私は戦後の便利な時代に生まれた人間なので、今まで生きてきた中で一番と言っていけるほどの重労働だったように思えます。



(文と写真 黒澤幸恵さん)

しかし、私にとって苦痛はありませんでした。皆で力を合わせて終えたという達成感でいっぱいでした。また、沙漠という環境のなかにおいて、緑や水の大切さを改めて実感しました。そして、今回植林を終え、それで終わりなのではなく、植えた木を持続させ、植林活動を継続していくことがとても大事であるということを感じました。なので、来年もぜひ参加したい、もっと多くの人、若い人にも参加してもらいたいと思いました。



そもそも私が同協会に入ったのは、コモンスさんのイベントの、「森林ボランティア体験セミナー」に参加し、そこで当協会の八代会長に出会ったことがきっかけでした。当協会は文字通り、内モンゴルの沙漠化の防止を主たる目的としておりますが、国内外を問わず、環境問題全般において、できることは何でもやっという精神で、県内での活動も行っています。これからも様々な活動を通して、たくさんの人の共感を得て、みんなで環境問題に取り組んでいけたら良いと思います。そして、私自信の意識も、もっともって高めていきたいと思っています。

NPO法人
内モンゴル沙漠植林交流協会
〒311-2221 鹿嶋市大字荒野1640-150
Tel&Fax 0299-69-4539

◆◆ボランティア募集◆◆

■福祉移送サービス運転手さん大募集

◎60歳以上の男女、普通免許所持者

◎年金生活の有償ボランティアさんで月給10万円

◎1日約4時間位の稼働で障害者の通院介助

お問い合わせ NPO法人 エイエスピー

Tel 0120-248883

■「チャイルドラインいばらき」ポスター

掲示、カード配布ボランティア募集

~秘密は守るよ、名前は言わなくていいよ、話すのが嫌になったら切っていいよ。~ チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。送料ご負担の上、ポスターの掲示、カードをお近くの子どもたちや、子どもの集まる場所に設置・配布して下さるボランティアを募集しています。

お問い合わせ NPO法人 NGO未来の子どもネットワーク

代表 笠井さん

Tel 0297-63-0722

E-mail:miranetto2000@yahoo.co.jp

http://miranetto.finito-web.com/

五軒町
だより
事務日誌に
かえて

街にカフェ空間



葉が繁る芸術館脇のけやき並木の道。むしろ暑くて陽射しも強いこの頃は、涼しくて気持ち良くて、少しだけゆっくり通りたくなる。

そこに最近オープンテラスのパン屋さんが開店。花屋さんの前に赤のパラソルとテーブル、おいしいそうなパンが目を引く。通りすがの私達に呼びかける店員さんの声が響き、不思議に新鮮。つい立ち寄り買っていく人もいるし、隣を車が走るのになぜか落ち着いて読書している人も。花屋さんが人の集まれるカフェ風の演出をしようとパン屋さんと始めたのだとか。街はみんなの空間だけど立寄って居られる所は意外と少ない。街がまた少し素敵になった気がする。

(文と絵 草間多佳子)

本紙常備
施設・お店

- ハモナカフェ(Tel029-871-2157) 水戸芸術館(Tel029-227-8111) 水戸カトリック教会(Tel029-221-3976) ギャラリー「街かど美術館」(Tel0294-72-8888) 自然食レストラン「パンキーン」(Tel0293-42-1818) 常陸太田生涯学習センター(Tel0294-72-8888) カフェ「ピアノシモ」(Tel029-255-3777) 自然食品「イーハトーブの森」(Tel090-9933-9236) こどもとおとなの学校「恵藍舎」(Tel029-246-9689) 県水戸生涯学習センター(Tel029-228-1313) 交流サルーンいばらき(Tel029-302-2160) 水戸市国際交流センター(Tel029-221-1800) 水戸市福祉ボランティア会館(Tel029-309-4141) まちの駅みと(Tel029-302-3100) 菜食カフェレストラン「Ritz'n (りっつん)」(Tel029-856-0009) つくば市市民活動センター(Tel029-855-1171) 鹿嶋市立中央図書館(Tel0299-83-2510) 龍ヶ崎市市民活動センター(Tel0297-63-0030) 守谷市民活動支援センター(Tel0297-46-3370) 下館市立図書館(Tel0296-24-3530) 県西生涯学習センター(Tel0296-24-1151) 県南生涯学習センター(Tel029-826-1101) 県立図書館(Tel029-221-5569) 水戸市立中央図書館(Tel029-226-3951) 水戸市立西部図書館(Tel029-255-5651) 水戸市立東部図書館(Tel029-248-4051) まちかど情報センター(Tel0299-27-5171) 水戸市男女文化センターびよんど(Tel029-226-3161) ロイヤルフィットネスクラブ(Tel029-273-3281) 阿見町町民活動センター(Tel029-888-2051) 伊奈町立図書館(Tel0297-58-3710) コープフレール水戸店(Tel029-246-1421) 学びの場「あがべ」(Tel029-221-8836)

あと
がき

暑い中、毎日学んでいる受講生。パンのようにふくらんで。(ハリー) コモンスの中心でくまちゃんが叫ぶ。(公威) 往く人来る人、変わっても変わらない(?) ありがとうございます。 (くまちゃん) かつとまりもない(雑然とした)実務。(ゆきちゃん) 楽しかったぜ。いつかまた、一緒に仕事しようね。(カムイ)